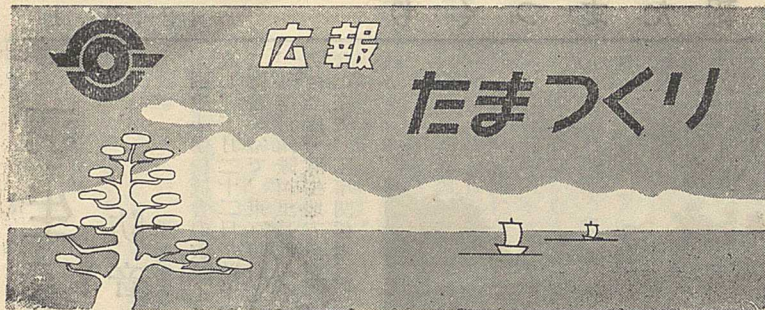




広報

たまづくり

第91号

昭和42年6月1日 毎月1回1日発行

昭和38年1月23日第三種郵便物認可

町のすがた

(昭和42年2月1日)

農地の面積	ha
田	1,141.29
畑	1,189.15
果樹園	26.32
茶園	0.69
桑園	41.15
その他の果樹園地	2.01
計	2,400.61

玉造幼稚園は、玉造小学校に併置され、園舎に三教室、二二〇平方メートルを有し、オルガン・レコードプレーヤー・積み木・楽器などを備え付け、野外遊び場には、ブランコ・すべり台・砂場などが設けられてあります。

園児は百三十七名で三組にわかれ、担任は、「たんぽぽ」組・川崎喜久子先生、「はら」組・田口美美子先生・宮本典子先生、「ひまわり」組・大石真知子先生で、園長高崎先生、教頭曾根先生、事務職羽生先生は、いずれも小学校

玉造幼稚園が開設され、五月六日午前十時から、入園児童とその父母、町長、園長、担任先生などが列席して入園式が行なわれました。

元気に伸びゆく よい子たち

と兼任になっていきます。

なお、父母の会長には、代々木栄久さん(上宿)が選ばれました。

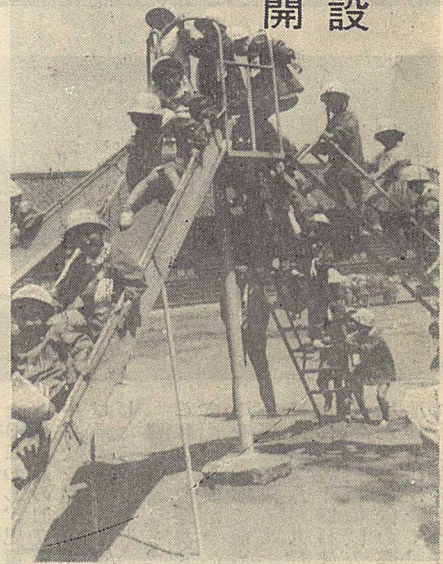
開園の喜び

こどもの日を記念した、全国でも週間の意義ある今日、待望の町立玉造幼稚園の開園をみるにいたりしましたことを、みなさんと共に心からお喜び申し上げます。

教育施設の整備、充実につきましては、過去数年の間に、中学校の統合、危険校舎の改築、防音校舎の改築など、大きな建設事業が相次いで行なわれましたことは、ご承知のとおりであります。

これら事業の遂行には、当然財

玉造幼稚園 開設



政上の負担がかけられ、町民多くのみなさんから切望されておりました幼稚園だけがひとり遅れ遅れになっていきました。その間にも、幼児教育の重要性はますます大きくとりあげられるようになり、幼稚園の早急な設置の必要にせまられたわけです。

幼稚園教育は、義務教育前の最もたいせつな時期にある幼児に対して、適切な環境を与えて、集団生活の中で幼児の身心の発達を助長することを目的としています。

幼児期は、身体的基礎ができあがり、情緒的、知的発達もいちいちるしく、また行動範囲の拡大によって社会性も急速に進展していくときでもあります。

この重要な時期にあるお子さんたちをお預りするものとしたしましては、愛情と責任をもって、誠心誠意の努力を払っていますことはもちろんであります。ご父兄のみなさん、更には町民各位におかれまして、これまで以上に、それぞれのお子さんの成長に注目されるのももちろんのこと、地域のこどもたちの幸福と安全のため協力をお願いしたいと思います。

みなさん方の幼児教育にそそぐ愛情の尊さを深く心に刻み、幼稚園の今後の発展のため、最善の努力をつくすことをお約束申し上げます。

”喜びのことば”といたします。

”家庭教育学級をひらきます”

幼稚園児の父母のかたがたにお集まりいただき、”就学前のしつけ”を中心とした学習を、年五回・六回程度実施する予定です。

町政 日誌 5月

1日	米穀売渡推進協議会
4日	交通安全協会玉造支部総会
6日	町立玉造幼稚園開園式
9日	町議会協議会
10日	羽生小学校竣工検査
18日	行方郡広域振興協議会
22日	交通安全対策協議会
24日	定例監査
31日	羽生小学校竣工式 農業委員会総会 交通安全討論会

人事異動

庁内 五月十六日付(一)は旧職	企画課長 小沼 渉
企画課	(総務課長兼務)
企画係長	高塚 保 (教委)
調査係長	関野 吉光 (産業課)
総務課	行政係長 佐山 淳 (企画係長)
企画課へ、石橋静男(建設課) 松	尾登志子(産業課)
税務課へ、石毛 正子(出納室)	産業課へ、小松崎忠良(税務課)
町民室へ、鈴木 久江(出納室)	建設課へ、金沢 三雄(新採)
建設課へ、坂本 秀夫(総務課)	出納室へ、坂本 秀夫(総務課)
新堀文江(新採)	総務課へ、関口美佐子(新採)
退職 関口和子(町民室) 本多平	八郎(建設課) 3月31日付
中学校 事務補出沼ふち子(新)	玉造小学校
退職 齊藤弘次	

羽生小学校

防音設備校舎が完成

羽生小学校校舎の改築工事が完成し、五月二十二日午前十時から二階音楽室で、東京防衛施設局長、航空自衛隊百里基地司令はじめ防衛当局・麻生地方教育事務所長など来賓、工事関係者、地元有志



町議会議員、町・学校当局、児童代表参列のもとに、竣工式が行なわれ、式は、助役の開会のことばにはじまり、国歌斉唱、小野町町議会議長の工事経過報告、町長の式辞があり、敷地提供者、工事関係者、建設協力委員などに感謝状が送られ、来賓の祝辞、学校長のあいさつ、児童代表のあいさつ、千ヶ崎甲君から、「行方都ただ一校の防音装置の完備した学校に学ぶこと

とのできる私たちは幸福です。これからこの学校を限りなく愛護し整備に力を入れ、なお、先生方の教えを正しく理解して、勉学に励むことを誓います」と感謝のことばが述べられ、教育長の閉会のことばで終了しました。

完成までの経過

もとの校舎は、明治四十二年に木造で建てられ、長年の風雨に堪えて数多くの有為な先輩を社会に送ってきましたが、昭和四十年、航空自衛隊百里基地が東北三・八の地に設けられ、ジェット航空機の騒音で、学習に大きな障害を来した状態となりました。

町では、教育に及ぼす影響を憂慮し、防衛当局と折衝をかさねた結果、昨年六月、自衛隊騒音防止対策工事補助事業としての内定があり、待望の防音改築工事着工の運びとなりました。

同月、旧校舎をとりこわし、児童は八木町の旧立花中学校で勉強を続けることになりました。建築に先立ち、これまで敷地がせまく、不便だったのを解消するため一部拡張することになり、八月九日から十月十四日まで、航空自衛隊百里基地施設整備の整地作業によって、九千五百平方メートル



(騒音の聞えない静かな教室)

敷地ができました。建物には、桂建築設計事務所の設計になり、十一月十六日工事入札の結果、株式会社山形工務店が請負い、同月十九日起工式をあげ、本年三月三十一日完成したものです。

42年度の役員		
青年団		
連合青年団長	松前 猛	
副団長	羽生 忠	
副団長	兼平 通	
事務局長	磯山 俊	
文化部長	久保田 寿	
社会部長	貝塚 雅	
産業部長	高野 家	
体育部長	大場 正	
女子活動部長	小島 ヒロ	
玉川地区青年団長	堀田 敏	
手賀地区青年団長	飯田 重	
現原地区青年団長	海野 健	
立花地区青年団長	舟井 孝	
婦人会		
連合婦人会長	久米 志	
玉川婦人会長	鈴木 綾	
手賀婦人会長	野原 志	
玉造婦人会長	久米 志	
現原婦人会長	香取 晴	
立花婦人会長	高木 文	
PTA		
PTA連絡協議会長	八木 豊	
玉造中学校	鬼沢 七	
副会長	鬼沢 七	
副会長	成島 七	
副会長	大曾 喜	
副会長	梶田 慶	
副会長	都司 彦	
副会長	高木 文	
副会長	小沢 正	
副会長	関口 真	
副会長	八木 豊	
副会長	栗原 志	
副会長	西谷 茂	
副会長	滝崎 昇	
玉川小学校	手賀小学校	

みんなそろって幸せを

福祉関係団体の総会
相ついで開催

◆民生委員協議会

(総務 鈴木 篤然)

四月十日、西蓮寺において開かれ、次のとおり決定しました。重点事業 町内低所得者層の実態をよく把握し、民生委員の自主的な活動によって、これら対象者に個々に応じた適切な指導を行ないその生活向上をはかります。

◆老人クラブ連合会

四月二十七日、青年研修所で開き、次のことがらをきめました。基本方針 老人クラブを通して、老人自らが健康に留意し、もって社会の一員としての自覚を新たに、融和と協調をはかります。また、単位の事業充実と運営強化のため、役員研修など必要な事業を実施します。

◆社会福祉協議会

四月二十八日、青年研修所で開きました。主な承認、議決事項は次のとおりです。

歳入 一、五五五、〇九九円
歳出 一、五〇三、七四四円

◆遺族会

五月三十日、青年研修所で開かれ、次のことをきめました。事業計画 めまぐるしく変わる社会情勢と経済の高度化のなかにあつて、遺族同志が組織を強め、お互いの親睦をはかって、遺族年金、公務扶助料の支給及び増額運動を推進するとともに、自らも努力して生活の向上をはかります。

◆身体障害者福祉協議会

五月三十一日、青年研修所で開かれ、次のことがらをきめました。

歳入 一、五五五、〇九九円
歳出 一、五〇三、七四四円

事業計画①身体障害者手帳の交付促進②更生相談③身体障害者スポーツ大会への参加
予算 一〇万二千元
役員(会長) 小沢 徳恭(副会長) 高橋平、高橋舜雄、関口丈夫、関口剛



自転車で日本一周
高橋さん・役場へ一泊

群馬県桐生市の会社員高橋陸航さん(22歳)は、自転車リチャード号で日本一周旅行の途中、五月二十七日夕方、玉造町へ立寄り、役場へ一泊し、翌朝、次の目的地である水戸方面へ出発しました。元気に日やけした高橋さんは、旅のつかれも見せず、思い出し話などを、次のように語ってくれました。

「私は、昭和二十年、秋田県の農家に五男坊として生まれ、いま、桐生市の自動車電装部品会社へ勤めています。人間づくりのものである精神力根性を養い、自己の成長のために自転車による日本一周旅行を計画し一年間の休暇をとって、昨年七月二十四日、たぐさんの会社の同僚たちに送られてスタートを切りました。いままでの走行距離は、約一万

国民年金

七月末で時間切れ
三十六歳以上の保険料未納者は、すぐ加入手続きを

国民年金制度は、厚生年金などの制度からとり残された農業、漁業や中小企業の従事者などを対象に、昭和三十六年四月から実施されていくもので、このうち老年年金は六十歳になるまでの被保険者期間中、二十五年以上保険料を納めれば年金がもらえる仕組みになっています。

お互いに規則を守る
家庭ぐるみで協力を

「町の交通安全をねがう」をテーマとした交通安全討論会が、五月三一日午後一時から、青年研修所でひらかれました。

これは、五月二日から一〇日間わたって全国にすすめられてきた「春の交通安全運動」の終りの日にあたり、各立場にたつて、交通安全に対する願いを発表していただき、これからますます重要さを加える交通問題への意識を高め、安全施策に役立たせようとしたものです。

司会 春の交通安全運動も、きょうをもって終わるわけですが、町ぐるみで協力した結果、期間中には事故が一件もないという好成績をあげた。運動は終つても常にその延長であるという心がまえを持ってこの記録をいつまでものばしたいものです。

きょうは、交通安全

全の問題をおのおのの立場にたつて発表していただき、討論することにしたしました。みなさんの有意義なご意見の発表をお願いします。

まず、自動車運転者の立場から大輪さんどうぞ……。

大輪 交通戦争ということを開きますが、最近のはげしさは目をみはるものがあります。先日、ある本でみたのですが戦争のはじまり

町の交通をわがう

	出	席	者	
司 会	玉造中学校長	手	賀	勲
助言者	玉造町長	坂	本	常
	麻生警察署長	成	井	徳
	交通安全協会支部長	羽	生	善
発表者	商業	大	輪	一
	高校生	千	葉	三
	中学生	羽	生	群
	巡查部長	小	林	男
	主婦	花	田	正
	公務員	井	野	美
	教諭	藤	田	弘
	会社員	桑	原	雄
参加者	各団体代表		包	三
			省	

参加者 各団体代表
試験運転をしたので、運転手がなく、車の運転手が代行

し、ギャーとアクセルを間違えて、ギヤードアクセルを間違えて、壕の中へドボンしたことであるといわれています。

さて、私は昭和二十九年に免許証を所持し、以来十三年間にわたって一年平均一万二千キロを走っています。体がごらんのとおり小型のうえ、神経もこまかくできておりスピードを出しすぎると目がまわるという、交通安全むきになつております。

しかし、七年前に一回交通事故をおこし、罰金をおさめたことがありますが、この事故の状況を図面で説明いたします。

場所は玉造小学校の登校口県道なのですが、ご承知のとおり、登校路は県道からすぐ坂道になつており危険なところです。

その日、石岡方面から潮来方面にむけ、走って、横断歩道の手前四〇メートル位から徐行しました自転車が一台急に坂道から県道に出てきたので、あやうくそれだけに避けられたのですが、続いて二台目がとびだし、これは避けきれないで側面へぶつかりました。幸いケガは軽くてすんだのですが、罰金刑だけはまぬがれませんでした。

最近の事故の六件のうち、五件はこれと同じような状態であつたと聞いています。

せまい道路から出るときの左右確認を、十分に願います。

家庭のことにありますが、車を運転して外へ出るとき、かならず母親が安全を仏に祈ってください。家庭ぐるみの願いという心掛けが必要だろうと思います。

それから、役場にお願ひしたい

ことですが交通相談所を設けて事故のすみやかへな解決をはかっていただきたいと考えています。

司会 歩行者の立場から、玉造工業高校の生徒である千葉君に、玉造千葉 せいまい道をバイク・自動車もものすごいスピードで走っており、危ないと感じるときがあります。また、ホコリをたて、泥をはねて通るとき、迷惑をするのは歩行者です。

ダンブトラックの運転手の一部にもスピードをだすスピードものがあり、交通法規を十分に守ってほしいと思います。人に迷惑をかけること、そして事故がおきたとき自分が、そして家族がどうなるかまで考えてもらいたいです。

私たちの年代の若い者がスピードの出しすぎに満足感をいだくというこのもいけないことです。

司会 玉造中学校の羽生君から、自転車通学の立場にたっています。羽生 自転車で登下校していますが、道路の悪いところを早くなおしてほしいことです。県道は舗装されたいぶよくなっていますが、一歩その外へ出ると、碎石がかたまつて危険なところもあります。

運転者への要望ですが、スピードをひかえ目にしていただきたい法規どおりのスピードを守っているのは、バスだけじゃないでしょうか。

車がまがるとき、方向指示をはっきりとしていただきます。

運動期間中、私たちもいろいろな行事を実施しましたが、せいまい道から広い道へ出るときの注意、買入物をするときの自転車の処置など、反省する点もたくさんあります。

した。司会 保安の立場から小林部長さんには……。

小林 運動期間中は、みなさんの協力により無事故だったことを、まづ感謝いたします。

地方農村に事故が多いといわれますが、これは交通道德ということが都会よりも甘いこと、自動車の生産がはげしくどんどん地方へ流れてきて、人が自動車に追いつまわされていることなどが原因だと思えます。特に、鹿島開発に伴い石岡・潮来線はますます交通量がはげしくなるので、運転者の自粛と地域の子ども、老人にも法規を守っていただくたいのです。

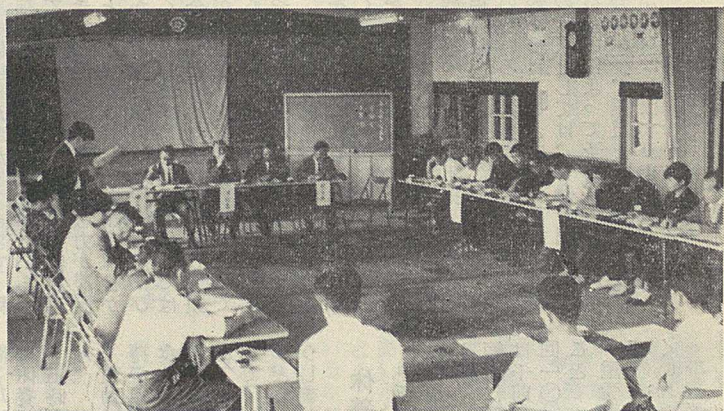
先ほど、大輪さんから発表がありました。事故の原因は運転者ばかりでなく、昨年の事故六〇件のうち運転者の一方的な原因によるものは四件しかなかったということをよく知っていただきたいと思えます。幼児に対しては、親たちが保護するという法的な義務があり、子の犠牲に対しては看護責任が追及され親の過失致死ということにもなります。

司会 親の立場で、手賀交通安全親子の会の花田さんから……。

花田 現在のように車が急激にふえていることや、道路整備の事情のもとでは、交通事故から生命を守るということが大きな社会問題となつています。

悲惨な交通事故で、いたいけないう子どもを亡くするということは子を生み、育ててきた母親にとってこれ程残酷で、大きな苦痛はないと思います。そこで、私たち手賀小学校に子どもを送っている母親

— 4 —



きは、ひと言「気をつけるのよ」と声をかけけるのと、道路を横断するときは必ず立止って左右確認してから手をあげて渡するように注意するとか母親が子どもの生命のために常に常日傾努力することではないでしょうか。

そして、私たちの住む玉造町が交通事故の多い町、安心して子どもたちが学校へ通える町になることを強く願っています。

司会 被害者の立場から井野場さんのご発表

たちは、このような悲惨な事故から自分の子どもたちの生命を守るため、去る二月十日に、手賀小学校において「交通安全親子の会」を結成しました。

早速、本年度の事業として、新八生の交通指導・交通安全運動への協力・交通安全教室の開設などを計画し実行しています。

私たちは、このような社会的な活動だけでなく、家庭においても交通安全の推進者にならなければならぬと考えます。

たとえば、子どもが家を出ると

ことに被害者のみの味方う暗い気持ちになります。交通事故は決して天災ではなく、我々の努力でなくすことができるはずです。安全施設の整った道路でも、ひとりひとりの運転者、歩行者が、交通法規をよく守って、安全な通行をすることが何よりたいせつです。

司会 教育者の立場から藤田先生に……

藤田 交通安全といっても、幼稚園から高校まで相当の幅がありますので、小・中学校など低、中学年を中心にして考えてみます。

現在の教育のあり方は、集団指導をとっていますが、交通規則の習慣づけが個々の理解に立っているかどうか疑問です。

たとえば、道路を横断するときなど、集団では法規どおりに行動しているが、個々で横断するとき、手をあげればいつでもよいと信じ、状況判断、左右確認に欠けているのではないだろうか。

無免許の運転が多いという事実も見のがせません。年令的に興味を持つのでしょうが、それがなぜ悪いのかという指導が必要です。

家庭で、子どもさんに用事をたのんでなかなかかかないところを聞かない。バイクに乗ってなら喜んで行く、そこで、ちょっとならよいだろうとバイクに乗せてしまおうというようなことはしないでしょいかという安全教育は、学校、警察だけでは達成されるものでなく、どうしても家庭の協力が必要なのです。

司会 おわりに、鉄道の立場から関東鉄道の桑原係長さんに……。桑原 踏切切道の実態と対策について申しあげます。踏切切道は、県内に千二百四十か所あり、そのうち関東鉄道関係は五百八十八か所です。しかし、保安設備のあるのはわずか六・六％に過ぎず、今後は県、町、村と一体となつてその整備を進めてまいります。利用者の理解を得て、小さな踏切道はなるべくなくし、交通量の多いところには警報器をとりつけたかと思ひます。会社社線関係の踏切事故は、昨年中に三十六件ありましたが、総田線では九件、死傷者四名で、そのうち耕うん機によるものが三十％を占めています。これから農

業者に對するご注意をお願いしたいと考えます。

レールを走るガソリンカーは、時速六十キロで、停止距離が四百メートルもかかるというのを認識され踏切り道での一たん停車を必ず守ってください。

また、軌道敷地内をバイク、自転車車で走り、歩行しているのをときどき見受けませんが、もっとも危険なことですので、絶対に通らなないうようお願いします。

司会 それぞれの立場で八人の方から発表をいただきましたが、発表者、参加者を含め、討論をお願いします。

(野原区長会長さんはじめ、みなさんから熱心な発言がありました)

司会 発表、討論をまとめて、助言者の方からご意見を願いたいと思います。

成井 みなさんから、貴重な発言をお聞きし、保安の任にあたる者として、改めて責務の重大さを痛感する次第です。

交通相談所を設けたいというご意見には、全く賛成です。

道路上でのめいわくのことです。が、加害車のナンバーを確認して届けていただければ補導するようになります。

方向指示のことは、よく補導をするが、自転車通学者も二列に並んだりしないように、人のふりみてわがふりなおせの心がまえがたていせつです。

交通事故はほんとうに悲惨なものの、被害者にならないように、お互いに気をつけましょう。

交通安全教育のことですが、子ども

私たちは手をあげて横断する、しかし、おとなは実行しない、この辺しにもおとなの責任があるのではなないでしょうか。

羽生(善) 先日、日立・岩間・笠間の交通安全宣言都市を視察してきましたが、みな熱心に施策をすすめていました。

とくに、日立市では、三人の市役所職員がバイクで巡廻し指導にあたっていました。

町でも、早急に安全都市宣言をすることを願ひ積極的に施策をすすめていただきたいと考えます。

私の会社にも運転手がたくさんありますが、家庭に不満、心配ごとがあるときは、運転も不安だといひます。出勤の際は、笑顔で送り出す心がけがほしいものです。

(町長) 早いものがふえたということとは、文化の発達のバロメーターとして喜ばしいことですが、反面において、世界で第二番目の事故数ということは、悲しむべき事実であります。この事故の絶滅を期して、国をあげて安全運動を続けているわけですが、町においても、それぞれの立場に合ったみなさんから発表いただいたご意見を十分に尊重しましていろいろの施策をすすめて、町から、交通禍を追放するために努力を続けることをとお約束いたします。

(司会) 長時間にわたり、ありがとうございました。

これで、討論会を閉じることになりました。



玉造中学校

「かあちゃん、腹が痛いよ」などといふのがあれる。

この様に、ふざけながらやっている日曜日の手伝いは、楽しいくらいである。



3 年 成島寿子

陽気な春、楽しい春。
太陽はにこやかにぼほえみ
花は、あざやかな色で
庭をかざる。

ちようちようは、いそがしく
花から花へとびまわる。
大空には、わたのような
雲が、浮いて空。
さわやかな空。

幼児は、身がろく走り
私の心は、楽しく歌う。

一年 大和田恵子

春

一年 大和田恵子

今回、平間前会長のあとをうけて、第二代会長に就任することになりま



玉造中学校
PTA会長
鬼沢 七郎

学校に親しもう

学校ニュース

昭和四十二年度玉造
中学校PTA総会を、
四月二十二日開催し、
前年度決算・事業報告
を承認し、本年度予算
・事業計画を可決した
あと、前会長平岡富士
さんの後任として、鬼
沢七郎さん（藤井・五
十二歳）を会長に選出
しました。

中学校歌碑の建立

画し実施したいと存じます。つぎに統合中の常として、會員相互の融和を欠くことがあると思われまので、心の統合に一段の努力をつくしたいと考えます。所信の一端を述べて、ごあいさついたします。

玉造中学校の正門側に、校歌歌碑が建てられ、五月二十日、除幕式が行なわれました。

碑石は、芹沢外記さん（元現原村長・七十二歳）の寄贈によるもので、台石は稲田山中から船の形をしたものを探してきたもの、竿石はアフリカ産の黒石で帆の形に仕上られています。

表面には、大久保竜石先生の書による

かすみが浦の 水青く
真昼の白帆 風涼し……
の一番の歌詞が刻まれています。

— 7 —

日曜日の手伝い

二年 今泉 久子

「かあちゃん、もうおわってもいいよ」、仕事を手伝っていていつも口ぐせのように言うことばである。

責任ある行動

真理の探究

空

一年 杉山せい子

第三種郵便物認可

休養



長生きのツツとして、若い頃、仕事に無理をしないでよく働いたというのが多いようです。

なまけ者が長生きするわけではなく、よく働く間に、適当に休み無理をしないのが長生きのもとだということなのです。働き続けていると人は、肉体的に精神的に疲労し次第に能率が下がってきます。精神的な疲労があれば、いらいらして怒りっぽくなり、物事に熱中できず記憶力が鈍り、注意力が緩慢となりぼんやりしてきます。目がかすみ、目まいがし、まぶたがびくびくします。肉体的な疲労では全身がだるくなり、肩がこり、頭が重くなります。呼吸数が増して心臓の活動が活発となり、どうきや息切れが強くなります。

このような疲労の症状は、休養

八時間以下が適當と考えられています。年齢からは、壮年者までは七時間、八時間、60歳までは六時間、七時間、70歳までは四時間、六時間程度が標準です。

家事労働として主婦の生活時間をも、合理的に配分されなければなりません。一般に睡眠として七時間、八時間、主婦自身の時間として休養・教養・体育に最低四時間、五時間をとらなければなりません。

乳幼児のある主婦、他に仕事を

持つ職業婦人の主婦などでも衣・食・掃除など雑用の時間を短縮し主婦自身の時間にくいこまないことです。家事労働を能率的に処理して、なるべく余暇をつくりだしゆとりのある生活を送るようくふうしましょう。

休養は効果的に

神経性作業、手指を用いる運動性作業など軽速度労働では三〇分～四〇分ごとに五分程、身体を広く範囲に使う作業など持続的作業では午前午後一回～二回づつ、一回一〇分～一五分の休憩をいれることです。

重労働に属する作業は、連続して行なわず、手持時間や休憩を多くいれなければなりません。

事務的な仕事の人、頭部やくびのうっ血をとるため上肢やくび

○温度が高く、その上湿度が高いこのごろは、食べ物がかさりやすくなっていますし、私たちのからだの機能も弱ってきます。そんなとき、食中毒や赤痢が発生しやすいくなりますから、食べ物の取り扱いにはくれぐれも気をつけて、なるべく新鮮なもの、調理直後のものを食べるようにしましょう。

また、外出から帰ったときや調

一口メモ

の屈伸回轉運動を行ないます。勤務後の碁・将棋などの勝負ごとや、その他刺激の強い娯楽ものなどに時間を費します。疲労を助長することがあります。疲勞で仕事による緊張をほぐし、疲勞を回復させるのに役立つ程度に止めるべきであつて、趣味がいき過ぎて逆効果になつてしまつてはなりません。

酒は適度に

酒は、適度に用いるなら決して体に悪いものではありません。むしろ、疲勞の回復に役立つものとい

言えます。酒は大部分が胃で吸収され、残りの部分は小腸で吸収され肝臓に送られて分解されます。吸収の速度は、胃の内容物の有無や食物の種類で大きな差違があります。飲む時にはとんど食べはなかつたり、つまみ程度の場合には、肝臓はアルコール濃度の強い血液に急激に侵され有害となりますから、たん白質を多く含んだ魚・肉・チーズ・モツなどを十分たべながら酒を飲むことです。

また、薬を服用しながら酒を飲む人がありますが「葉さえ飲めばいくら酒を飲んでもだいじょうぶ」という肝臓薬などはあり得ません。一般に薬は、体の病的な状態を健康にもどすために使用するもので、もともと一〇〇である働きを、それ以上にあげる力は無いと考えなければなりません。

要は、適量を越さない程度に自分のペースで飲むことにし、度を過ごしてはいけません。

つゆにそなえて
テレビの手入れ

ものですが、テレビにとってもいやなものです。

アンテナやフィーダーが古くなっているとき、雨が降ったとき、電波をうまくとらえることができません。テレビのうつりが悪くなるのです。つゆにはいる前に、古くなったアンテナやフィーダーは取りかえておきましょう。

また、テレビの部品は湿気に弱いのです。とくに部品にはこりがたまっていると、湿気を帯びたほこりを通して電気が流れ、故障をおこしやすいのです。つゆにはいる前にテレビの内部を掃除しておきましょう。テレビを屋外に出し裏ぶたをあけ、ホースを電気掃除機の吹出口につないでほこりを吹き飛ばすのが一番よいのですが、それができない場合、使いふるした筆をよくほぐし、そっとほこりを取り除きましょう。

ころもがえ

白さが目立つ季節。なんとなくすよこれた白の下着類、ワイシャツなどは、適当に漂白剤を利用しざっぱりさせましょう。

合着から夏物へ。案外合着の始末はおっくうなものです。ほって置いて雨季にはいってからです。おそすぎます。防虫剤や乾燥剤を入れて早目に衣類箱やダンスにしまいましょう。

— 6 —

ハイ! ゆうびん

一、定形郵便物
定形郵便物は、他の郵便物の料金より割安で、定形外郵便物より早く送られることになっています。

定形郵便物の条件は
① 大きさ 長さ十四センチ
幅九センチ 厚さ一センチ以内
② 重さ 長さ十四センチ
幅九センチ 厚さ一センチ以内
ただし、四十三年十二月三十一日までの最小限は、十二センチ×七センチまでよいことになった。

二、郵便書簡
封筒・便せんを兼ねたもので、通信文を書いて折りたたみ、のりしろをはりあわせるだけで定形郵便物となるもので、はがきと同様に額印面が刷りこんであります。

三、現金を郵便で送るとき
現金を郵便で送るときは、額の多少にかかわらず、必ず現金書簡で出してください。

普通の郵便物の中に現金を入れるたのが発見されたときは、郵便物は差出人に返されたうえ、百二十円を徴収されることになります。

四、私製はがきの制限
郵便はがきを私製する場合、長さは十四センチ以内、幅は九センチ以内、七センチ以内の長方形の紙で、紙質、厚さは官製はがきと同等以上のもので、かつ表面の色は

郵便のいろいろな制度

昨年七月、定形郵便物の制度の新設など大幅な改正が行なわれてから、約一年を経過しました。

ここで、改めて制度の内容について解説し、利用の便をはかることにしました。

商工会欄

各部の役員

きまると

五月十五日の役員会で、各部役員が次のとおりきまりました。

商業部 (部長) 橋詰芳雄 (副部長) 田沢英 (理事) 竿台光雄

高塚正男 石毛和之 関町長寿 西谷久喜

工業部 (部長) 鈴木 馨 (副部長) 沼田詮章 (理事) 成島良昌

山崎俊男・斉藤昇

金融部 (部長) 井川正己 (副部長) 野原芳一 (理事) 橋川幾次

郎・出沼忠義・飯島仁之
経理部 (部長) 松沢嘉司 (副部長) 関野嘉正 (理事) 須田政幸
理崎祐明

本年度から観光委員会が設置され、町の観光施策と呼応して今後の活躍と成果が期待されます。

観光委員会 (委員長) 橋川幾次郎 (副委員長) 竿台光雄 (委員) 橋詰芳雄・野原芳一・井川正己 坂本現男

自動電話促進委員会 (委員長) 竿台光雄 (副委員長) 田沢英 (委員) 山崎俊男・西谷久喜・坂本現男

駐車場設置促進委員会 (委員長) 坂本現男

野原芳一 (副委員長) 成島良昌 井川正己・理崎祐明・斉藤昇

火災共済より表彰を
昭和四十一年度中の火災共済加入率が優秀であったので、五月二十四日の総代会の席上で表彰を受けました。

小企業共済制度
加入促進の成果

小企業共済制度の加入促進運動は、四月三十一日をもって終了しましたが、当商工会の成果は次のとおりです。

なお、加入については、いつでも

現代の生活の知恵

白または官製はがきより淡い色でなければなりません。

簡易保険の「クロロバー保険」が生まれて三年になりましたが、この間加入者の人気を集め、順調に伸びてきました。このわけは、現代の生活にマッチした保険内容をもっているからでしょう。

現代の社会は、ひとむかし前に比べると、その変化の激しさは目を見はるものがあります。なかでも、われわれの生命という観点からみると、医学の進歩にともない死亡率は低下の一步をたどっています。反面において交通災害など、不慮の事故が増加しています。この危険な時代への対策が要求されているわけですが「クロロバー保険」の特長は、このような場合の保障を大きくしたところにあります。

税金に

不満のあるときは

国税についての更正や決定に對し不服の場合は、通知を受けた日から一か月以内に税務署長に異議を申し立てることが出来ます。

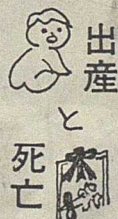
異議申立てには、書面(異議申立書といいますが)を提出しなければなりません。この用紙は税務署にあります。この申立書が提出されると、税務署長は三か月以内に決定します。

なお、この決定にも不服のときは、通知を受けた日から一か月以内に国税局長に審査を請求することが出来ます。

不明な点は、税務署へおたずねください。

たとえば、満期の支払保険金五十万円の契約に加入したとすると途中万一の場合には二倍の百万円交通事故その他の不慮の災害で万一の場合には三倍の百五十万円と段階的に保険金がふえていくしくみになっています。保険料は、普通の養老保険に比べてわずかに高くなりますが、大きな保障が得られることを考えると、きわめて割安な保険料といえましょう。

保険期間は、十五年と二十年の二種類があり、加入できる年齢は二十歳から五十歳までとなっています。家庭の幸福と、交通戦争などの危険から守るため「クロロバー保険」への加入をおすすめいたします。



出産

死亡

五月

赤ちゃんの名	父	続柄	部落
小牧 智子	喜八郎	長女	上宿
関口 典子	昭	長女	高須
栗山 茂	豊	長男	八木
千ヶ崎 智	正男	長男	西連寺
曾根 正仁	仁	長男	宿
根崎 正美	保好	長男	宿
堀田 一男	政雄	長男	宿
井野場直子	睦	三女	羽生
沼田 芳浩	春夫	長男	柄具
鈴木 聖一	俊太郎	長男	横山
高瀬 秀人	吉男	二男	中山
田辺 律子	甲	三女	横町
横田 浩之	勝雄	三男	上宿
横須賀利子	行	長女	船津
村松 一恵	健一	長男	新宿
高塚さゆり	雅	長女	船津
土子 博一	正芳	長男	八木
海老沢弘次	親一	二男	羽生
氏名	年令	部落	落
小野瀬達吉	三七	西連寺	宿
仲田 実	五七	上宿	宿
塚本 タツ	七〇	羽生	洲
石井 よつ	六〇	羽生	海
菅谷松次郎	六二	羽生	海
齊藤 範子	〇	羽生	海